

## 2024年7月7日【季節を感じる七夕行事】

本日は利用者さんと1か月前から準備してきた七夕行事を行いました。

七夕の日を賑やかにするためにはやはり七夕飾りが欠かせませんよね。今年は東北三大祭りの一つ仙台七夕まつりで飾られる七夕飾りと竹に吊るす短冊と飾りを利用者さんと一緒に作らせていただきました。ご協力していただいた利用者さんの頑張りをご紹介したいと思います。それでは1か月前にタイムスリップ!!

〔さかのぼること6月3日～12日〕



みなさん熱心に花紙を開かれています。それを骨組みに張り付けていき、虹色のカラフルな仙台七夕飾り第1号が完成しました。

〔6月14日～20日〕



第2号は緑色系の花紙と平巻きテープを吹き流しに使った明るい感じに仕上がりました。

〔6月15日〕



星形に切った折り紙を模造紙に貼って天の川を作ってもらいました。

〔6月27日〕



〔7月2日〕





材料が揃えば1日で完成できるようになりました。第3号は青系の色で落ち着いた仕上がりです。

最後は赤系の色で花紙を折って張り付け、ヒラヒラさせてみました。第4号も無事完成。



[7月3日]



お次は竹に吊るす飾り作成です。三角形の折り紙を貼り合わせた飾りと、輪っかをつなげてレースを作りました。

[7月5日]



折り紙で七夕飾りを4種類作ってもらってます。職員が担当利用者さんと一緒に書いた短冊も集まりました。皆さんご協力ありがとうございます。

[7月6日]





7月7日の前日には、職員が敷地内からとってきた竹に皆さんの短冊と今日まで作った飾りを飾って頂き、準備万端。後は明日の当日を待つばかりです。明日は天気が良くなるといいな～。

[7月7日当日午前中：七夕特製ゼリー作り]

今回は元シェフの職員が講師になって、利用者さんと一緒にゼリーを作らせてもらいました。

下の層は牛乳とカルピスを混ぜて固めたカルピスミルクゼリー、上の層はかき氷のシロップとサイダーを混ぜたサイダーゼリー、それに星形に型抜いた黄桃と星型とハート形に型抜いたカルピス寒天を添えて完成。見るだけでも涼しくなる爽やかなゼリーが出来上がりましたよ。



ゼリー作りの合間にも、まだつけてなかった短冊を竹に掛けていっていただきます。



利用者さんと一緒に作った七夕の貼り絵も今日の七夕行事を賑やかにしてくれていました。



[7月7日当日午後：日本昔話〔七夕さま〕上映会、唱歌〔たなばたさま〕、ゼリー実食]

日本昔話〔七夕さま〕を皆さんに視聴していただきました。懐かしい語り口のナレーションが流れ、目が見える人はTV画面を、見えない人は耳を澄まして物語を楽しまれていたようでした。



その後に、職員が弾く三味線の伴奏に合わせて唱歌〔たなばたさま〕を皆さんに歌っていただきました。「ささのは さ～らさら～」皆さん歌詞カードがなくても歌えられます。



皆さんお待ちかね、午前中作って冷やしておいた七夕特製ゼリーの実食タイムです。皆さん残されることなく召し上がられていました。職員もいただきましたが、とても美味しく作っていただいた元シェフの職員と利用者の皆さんに感謝です。



参加されなかった利用者さんの部屋も織姫と彦星に扮した職員が訪問すると笑顔がこぼれ、ゼリーのおすそ分けを渡すととても喜んでいただけました。準備は大変でしたが、皆さんに喜んでいただけて行ってよかったと思える七夕行事でした。あとは利用者さんと職員が短冊に込めた願いが出来るだけたくさん叶いますように……。





[おまけ：その後7月12日]



竹飾りは小規模フロアと玄関フロアに分けて利用者さんや来客者の目を楽しませてくれていましたが、5日後には、しおらしくなり葉も落ちはじめたので、七夕飾りだけお引越して、今は天井辺りを賑やかに飾ってれています。利用者さんに作っていただいた飾りは伝統的七夕の日である8月10日まで飾っておきたいと思いますので、パスカへお越しの際はぜひご覧になられて下さい。

